

# 生活安全部



## 事業概要

## マンパワー事業評価シート(令和2年度(2020年度)事業)

事業名	暴力団排除に関する事務				事業類型	普及啓発・情報提供・相談				
担当部課	生活安全部 防犯課									
基本計画	編	4	章	2	施策番号	31	防犯体制の充実	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
根拠法令等	八王子市暴力団排除条例									
事業目的 (最終的に目指す状態)	八王子市の暴力団排除の取組みを規定し、市民の安全で平穏な暮らしを確保し、本市の社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的とする。									

## 事業の人員体制(会計年度任用職員を除く)

30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)
0.16人	0.16人	0.16人	0.00人

## 指標

	指標名	単位	30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 不当要求防止責任者講習受講者数	人	209	232	210	△ 22	実績による
②							
③							
④							

## 事業実績

2年度目標	主査職以上の全職員に対する不当要求防止責任者講習会を引き続き開催するとともに、公の施設の使用又は利用、給付金の交付において、暴力団排除を徹底。	元年度末時点の課題	公の施設の使用又は利用、給付金の交付において、暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなることのないよう、暴力団排除についての取組みを統一
目標に対する事業実績	主査職以上の全職員に対する不当要求防止責任者講習会を開催(令和3年1月5日・6日・7日 修了者210名)	課題への対応	公の施設の使用又は利用、給付金の交付において、暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなることのないよう、相談窓口として各課からの質問を受けた。  解決
2年度評価	達成	次年度(4年度)以降の展開	現状維持

## 今後の取組

3年度目標	主査職以上の全職員に対する不当要求防止責任者講習会を引き続き開催するとともに、公の施設の使用又は利用、給付金の交付において、暴力団排除を徹底。	2年度末時点の課題	公の施設の使用又は利用、給付金の交付において、暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなることのないよう、暴力団排除についての取組みを統一。
3年度の取組	主査職以上の全職員に対する不当要求防止責任者講習会を開催	4年度の計画	主査職以上の全職員に対する不当要求防止責任者講習会を開催

## 事業概要

## マンパワー事業評価シート(令和2年度(2020年度)事業)

事業名	駅周辺滞留者対策推進協議会				事業類型	その他				
担当部課	生活安全部 防災課									
基本計画	編	4	章	2	施策番号	30	防災体制の充実	まち・ひと・しごと創生総合戦略	-	-
根拠法令等	八王子市地域防災計画									
事業目的 (最終的に目指す状態)	大規模災害が発生した場合に八王子駅周辺で予想される多数の滞留者の混乱防止を図るため、駅周辺の事業者等を構成員として設置した八王子駅周辺滞留者対策推進協議会と連携して滞留者対策を推進するもの。 また、民間団体との一時滞在施設の協定締結を行い、滞留者対策を推進する。									

## 事業の人員体制(会計年度任用職員を除く)

30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)
0.39人	0.39人	0.39人	0.00人

## 指標

		指標名	単位	30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標	協議会の開催	回	1	1	0	△ 1	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため開催を中止し、書面による報告対応とした
②	成果指標	被害想定に対する一時滞在施設の充足率	%	79.0	79.0	80	1	新規に民間4箇所と協定締結
③								
④								

## 事業実績

2年度目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>帰宅困難者対策の充実を図る</li> <li>一時滞在施設の協力事業者の拡充</li> </ul>	元年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>帰宅困難者対策の充実を図る</li> <li>一時滞在施設の協力事業者の拡充</li> </ul>
目標に対する事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度より八王子駅周辺滞留者対策推進協議会に八王子駅南口の商業施設「八王子オーパ」が加わった</li> <li>八王子駅周辺の寺院4箇所と一時滞在施設の協定を締結</li> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため開催を中止し、協議会委員の変更等について書面による報告を行った</li> </ul>	課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度から調整を行ってきた八王子駅周辺の寺院4箇所と一時滞在施設の協定を締結し、協力事業者の拡充を図った</li> </ul> <p style="text-align: center;">一部解決</p>
2年度評価	やや不十分	次年度(4年度)以降の展開	現状維持

## 今後の取組

3年度目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>帰宅困難者対策の充実を図る</li> <li>一時滞在施設の協力事業者の拡充</li> </ul>	2年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>帰宅困難者対策の充実を図る</li> <li>一時滞在施設の協力事業者の拡充</li> </ul>
3年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえつつ、協議会を開催</li> <li>一時滞在施設の協力事業者の拡充</li> </ul>	4年度の計画	引き続き協議会を開催し、帰宅困難者対策の充実を図る

## 事業概要

## マンパワー事業評価シート(令和2年度(2020年度)事業)

事業名	危機管理体制強化				事業類型	内部事務				
担当部課	生活安全部 防災課									
基本計画	編	4	章	2	施策番号	30	防災体制の充実	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
根拠法令等	八王子市地域防災計画									
事業目的 (最終的に目指す状態)	八王子市地域防災計画に基づく取組みについて、適正に実施されているか管理等行うもの。									

## 事業の人員体制(会計年度任用職員を除く)

30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)
1.14人	1.14人	1.19人	0.05人

## 指標

	指標名	単位	30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 全庁への照会	回	1	1	1	0	実績による
②							
③							
④							

## 事業実績

2年度目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みに関する進捗状況の把握。</li> <li>東京都地域防災計画(震災編)の令和元年修正(風水害編は都による修正作業中)を受け、八王子市地域防災計画の修正作業を進めていく。</li> </ul>	元年度末時点の課題	八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みについて引き続き進捗状況を把握し、対応を推進していく。
目標に対する事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みに関する進捗状況の把握した。</li> <li>東京都地域防災計画(震災編)の令和元年修正及び市各部への照会回答等を踏まえ、八王子市地域防災計画の第1回修正案を作成した。</li> </ul>	課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みに関する進捗状況の把握。</li> </ul>
2年度評価	達成	次年度(4年度)以降の展開	縮小

## 今後の取組

3年度目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みに関する進捗状況の把握する。</li> <li>東京都地域防災計画(風水害編)の令和3年1月修正を受け、今年度中に八王子市地域防災計画の修正を完了させる。</li> </ul>	2年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みについて引き続き進捗状況を把握し、対応を推進していく。</li> <li>東京都地域防災計画(風水害編)の令和3年1月修正を受け、令和3年度中に八王子市地域防災計画の修正を実施する。</li> </ul>
3年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みに関する進捗状況の把握する。</li> <li>東京都地域防災計画(風水害編)の令和3年1月修正を受け、市各部、関係機関等への照会も行ったうえで八王子市地域防災計画の修正を完了させる。</li> </ul>	4年度の計画	八王子市地域防災計画に基づき、市各部が計画的かつ効果的に防災に係る取組みについて引き続き進捗状況を把握し、対応を推進していく。

## 事業概要

## マンパワー事業評価シート(令和2年度(2020年度)事業)

事業名	災害対策協定締結及び見直し				事業類型	その他				
担当部課	生活安全部 防災課									
基本計画	編	4	章	2	施策番号	30	防災体制の充実	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
根拠法令等	八王子市地域防災計画									
事業目的 (最終的に目指す状態)	地域防災計画に基づき、災害時における民間事業者等との連携強化を推進する。									

## 事業の人員体制(会計年度任用職員を除く)

30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)
0.41人	0.41人	0.41人	0.00人

## 指標

		指標名	単位	30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	成果指標	災害対策関連協定締結数(防災課分)	件	154	156	163	7	締結先の増による
②								
③								
④								

## 事業実績

2年度目標	協定締結先との連絡先の更新や新たな協定の締結を行うほか、現在締結している協定の見直しを行う。	元年度末時点の課題	災害時における市の業務を補足するため、現状のまま今後も取り組んでいく。
目標に対する事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>水害時の緊急避難先として都営住宅の使用に関する協定を締結。</li> <li>八王子駅周辺の帰宅困難者対策として寺院4箇所と一時滞在施設の協定を締結。</li> <li>八王子市地域防災計画に基づき、各災対部で締結した協定について、各担当所管に協議、助言等を行った。</li> </ul>	課題への対応	<p>災害時における市の業務を補足するため、現状のまま今後も取り組んでいく。</p> <p>一部解決</p>
2年度評価	達成	次年度(4年度)以降の展開	拡充

## 今後の取組

3年度目標	協定締結先との連絡先の更新や新たな協定の締結を行う他、現在締結している協定の見直しを行う。	2年度末時点の課題	災害時における市の業務を補足するため、現状のまま今後も取り組んでいく。
3年度の取組	協定締結先との連絡先の更新や新たな協定の締結を行う他、現在締結している協定の見直しを行う。	4年度の計画	協定締結先との連絡先の更新や新たな協定の締結を行う他、現在締結している協定の見直しを行う。

## 事業概要

## マンパワー事業評価シート(令和2年度(2020年度)事業)

事業名	図上訓練及び参集訓練				事業類型	その他				
担当部課	生活安全部 防災課									
基本計画	編	4	章	2	施策番号	30	防災体制の充実	まち・ひと・しごと創生総合戦略	-	-
根拠法令等	八王子市地域防災計画									
事業目的 (最終的に目指す状態)	首都直下地震等の発生が危惧されている中で、災害発生時における職員の状況分析・判断力等の災害対応能力を高めるとともに、地域防災計画及び各部災害対応に係るマニュアル等に基づく災害対応の習熟と検証等を行うことを目的とする。									

## 事業の人員体制(会計年度任用職員を除く)

30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)
0.43人	0.43人	0.45人	0.02人

## 指標

	指標名	単位	30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 訓練等実施回数	回	3	3	2	△ 1	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、理事者及び災害対策本部員の訓練は未実施。
②	成果指標 図上訓練参加者数	人	342.0	36.0	320	284	令和元年度は災対各部対象の図上訓練実施時期の見直しに伴い未実施。令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い理事者及び災害対策本部員の訓練は未実施。
③							
④							

## 事業実績

2年度目標	首都直下地震等の発生が危惧されている中で、災害発生時における職員の状況分析・判断力等の災害対応能力を高めるとともに、地域防災計画及び各部災害対応に係るマニュアルに基づく災害対応の習熟と検証等を行うことを目的とする。職員安否確認システムを活用した職員安否訓練及び参集訓練を実施する。	元年度末時点の課題	・理事者及び災害対策本部員による図上訓練を実施する。 ・災対各部による図上訓練を実施する。
目標に対する事業実績	新型コロナウイルスの感染拡大を受け、理事者及び災害対策本部員を対象とした図上訓練は令和3年度に延期し、災対各部による図上訓練は規模を縮小したなかで実施した。 職員安否確認システムを活用した職員安否訓練及び参集訓練を実施した。	課題への対応	新型コロナウイルスの感染拡大を受け、理事者及び災害対策本部員を対象とした図上訓練は令和3年度に延期し、災対各部による図上訓練は規模を縮小したなかで実施した。  一部解決
2年度評価	やや不十分	次年度(4年度)以降の展開	現状維持

## 今後の取組

3年度目標	首都直下地震等の発生が危惧されている中で、災害発生時における状況分析・判断力等の災害対応能力を高めることを目的に、理事者・災害対策本部員を対象とした図上訓練及び災対各部を対象とした図上訓練を実施する。職員安否確認システムを活用した職員安否訓練及び参集訓練を実施する。	2年度末時点の課題	2年度に実施できなかった理事者及び災害対策本部員による図上訓練を実施する。
3年度の取組	・理事者及び災害対策本部員による図上訓練の実施。 ・災対各部を対象とした図上訓練の実施。 ・職員安否確認システムを活用した職員安否訓練及び参集訓練の実施。	4年度の計画	引き続き職員の災害対応能力を高める訓練等を実施していく。